

岡山博愛会だより



夏号

2022年8月発行

社会福祉法人 岡山博愛会 広報誌



表紙 / 山陽新聞 カルチャープラザ 洋画講師 立花 博 先生 [みくにエレベーター付近] にあります! ぜひ、ご覧ください。

P.23 当院のリハビリテーション科の特色

・リハビリテーション科の職種紹介

P.4 新任医師紹介 医事課より

・岡山市特定健診、がん検診、肝炎ウイルス検査を実施中

P.5 紹介

・看護部教育について

P.6 放射線部より 紹介

・「造影CT」って何?
・介護医療院 みくに

P.7 イベント紹介

- ・ミャンマーからの技能実習生がアダムスホームへ入職しました
- ・マイナンバーカードを保険証利用するための「マイナ受付」を設置しています
- ・お花のご紹介

P.8 特別養護老人ホーム アダムスホーム

- ・園芸活動
- 岡山博愛会保育園
- ・おじいちゃんとおばあちゃんとの交流楽しいよ♪



岡山博愛会
ホームページ

当院の/

リハビリテーション科の特色

岡山博愛会病院では、2020年11月より内科医療を中心とした回復期リハビリテーション病棟が開設され、内科疾患のみならず脳卒中や頭部外傷などの脳疾患、骨折などの整形外科的疾患の患者さまのリハビリを行っています。

特色 1

一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟があり、必要に応じて365日リハビリテーションを実施しています。



理学療法士

寝返る・起き上がる・座る・立つ・歩くといった基本動作能力の回復を目的に、運動療法などを用いて日常生活に必要な動作の改善を目指し、自立した日常生活が送れるように支援します。



作業療法士

作業とは、生活を構成する行為すべてのことです。食事、排泄といった日常生活動作だけでなく、家事・仕事・趣味・遊び・対人交流なども含まれます。作業療法では、その人の経験を大切に、その人らしい生活(作業)ができるように一緒に考え支援します。



特色2

リハビリテーション科
専門医2名、理学療法士
36名、作業療法士20名、
言語聴覚士4名、歯科
衛生士5名、計67名の豊富
なスタッフで構成されて
います。

特色3

休日も20人以上勤務
しており、1日最大2時
間半～3時間のリハビリ
テーションを実施してい
ます。

特色4

「元気になっておうち
に帰ろう」をスローガン
として、生活するための
リハビリテーションを実施
しています。



言語聴覚士

脳の病気などによってコミュニケーションが
取りにくくなった方や、食べ物の飲み込みが悪く
なった方に対して、機能の維持向上のために検査
や訓練を行い、ご本人およびご家族さまに対し、
指導と助言を行っていき、障害の軽減及び改善
を目指します。



歯科衛生士

入院時に口腔内の評価を行い、患者さま一人
ひとりに合わせた口腔ケアを提案し、誤嚥性
肺炎の予防や口腔トラブル発生の予防に努め
ていきます。必要に応じた歯科治療や歯磨き
指導を行い、病棟スタッフや多職種と連携を
取りながら入院生活をサポートしていきます。



新任 医師紹介

Akemi Yamada

やまだ あけみ
医師 山田 朱美



診療科 内科

専門医/資格

日本内科学会総合内科専門医
日本糖尿病学会専門医・指導医
糖尿病協会糖尿病登録医
日本医師会認定産業医
医学博士

2022年7月1日に入職しました。

1997年防衛医科大学卒業、自衛隊医官として勤務後、2005年岡山に戻り、民間医療機関にて内科診療に従事してきました。

糖尿病が少し得意です。

当院の特色を活かした糖尿病療養支援などで、お役に立てると幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

医事課より 岡山市特定健診、がん検診、肝炎ウイルス検査を実施中

毎日暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

適度な水分補給、適切な冷房使用、酷暑の日は運動や外出を控えるなど、熱中症対策を心がけて夏を乗り越えていきましょう。

当院では岡山市特定健診・がん検診（胃・肺・大腸）・肝炎ウイルス検査を実施しております。

「健康寿命」という言葉を耳にすることが増えました。これは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」を意味しています。ご自身の健康状態を知り生活を見直す機会として、全国的に健診の受診が勧められています。当院では、安心して受診していただけるよう、親身で温かな対応をスタッフ一同心がけておりますので、ぜひ一度お問合せ下さい。期間は12月までです。



岡山博愛会病院
患者サービスセンター医事課

086-274-8101

看護部教育について

当院には教育担当者が配置されており、新人からベテラン看護師まで知識と実践能力の向上を目的に研修会の開催などを行っています。

新人看護師教育では4月の法人内研修に加え、1週間を超える集合研修を実施しています。

座学では「新人看護師の心得」「接遇とマナー」「社会人基礎力」「看護倫理」など看護師としての基本を教育します。

実技演習では生体モデルを使用し、現場での基本手順を身につけ、病棟に送り出します。

その後新人看護師は、4月中旬から2週間単位で4箇所の病棟ローテーション勤務を経て、6月から正式配属となります。病棟では教育担当者やプリセプターナース（指導看護師）にチーム内で見守られ、患者さまへの対応方法や看護技術を身につけます。現在は入院患者さまの受け持ちをしながら、病状の把握と判断能力・看護実践能力を磨き、8月から夜勤業務を開始します。



座学 新人看護師の心得



生体モデルを使用する シミュレーション教育

新人を病棟へ配置後は、各病棟の教育担当者と連携を取り、新人看護師の進捗状況の確認や指導看護師のサポートを行います。

また、2年目・3年目の看護師にもステップアップのための研修を企画し、看護の質を高めていきます。

この他にも医師による「看護師医療勉強会」開催や、看護部学習推進委員会と連携し、様々なWeb研修・事例検討会を実施しています。治療方法や看護ケアの技術は日々進化しています。これからも当院の役割である回復期医療を担っていけるよう、学びの場を提供していきたいと思ひます。



トランスファー勉強会

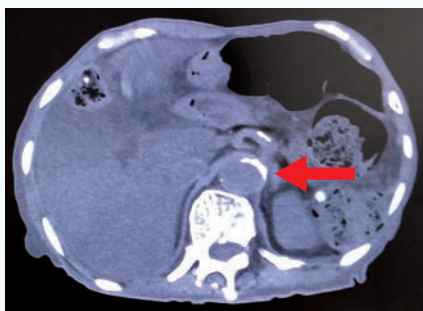


看護師医療勉強会

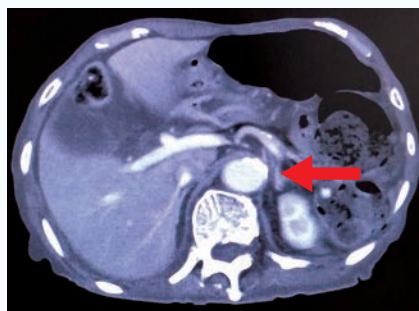




「造影CT」という言葉を聞いたことはありますか？
簡単に言えば、「造影剤という薬品を使ったCT検査」のことです。
では、造影剤の有無で画像はどのように見えるのでしょうか。



造影剤なし



造影剤あり

上の2つの画像は、腹部をCTで撮影したものです。
赤い矢印(←)の部分は血管です。左の画像より右の画像は白くなっていますね。このように、造影剤があるところ（血管や臓器など）は白く写ります。

この特徴を利用すると見えなかった腫瘍が見えたり、血流の悪いところなどが分かると情報量が多い画像を撮影できます。

昨年末から当院でも造影CTを撮影することができるようになりました。これからもより良い画像の提供に努めて参ります。



紹介

介護医療院

みくに



みくには介護医療院となり4年を迎えました。

当施設は長期にわたり療養が必要である方に対し必要な医療、機能訓練、日常生活上の支援を行い入所者さま一人ひとりが能力に応じて自立した日常生活を営むことができるようサービスを提供しています。

コロナ禍で直接面会をすることが難しくなりました。そこで入所者さまの様子が心配と思われるご家族さまのために、web面会を積極的に取り入れ、時にはお便りをお渡ししています。

ご家族さまとのつながりを大切に「その人らしく生きる」をモットーに、にこやかな場を提供する施設を目指しています。



イベント紹介

Event



ミャンマーからの技能実習生が アダムスホームへ入職しました。

コロナウイルス感染症拡大により2年越しの来日となりましたが、日本から4600km離れたミャンマーから希望に満ちた4名の実習生をお迎えしました。岡山博愛会では初めての技能実習生の受け入れです。岡山での生活に一日でも早く慣れて、介護技術をしっかり学び、活躍されることを期待しています。

岡山博愛会、みんなで
応援していきます！



マイナンバーカードを保険証利用するための 「マイナ受付」を設置しています。

テレビCMなども放映されていますが、マイナンバーカードを保険証として利用する取り組みが始まっています。

マイナンバーカードを保険証利用することのメリット(一部)

- ・マイナポータルを使用してご自身のスマートフォンやパソコンで過去に処方されたお薬や、過去の特定健診(40歳以上の方)の結果を確認することができます。
- ・高額療養費制度で限度額適用の対象の方は、保険者に申請をしなくても、ご自身の限度額を超える金額を一時的に支払う必要がなくなります。当院の受付でもマイナンバーカードを保険証利用することができます。お尋ねください。



お花のご紹介❀

当院1階のエレベーター前にボランティアの方が定期的に、季節のお花を選んで生けてくださっています！

ゆり、シャクヤク、ひまわりなど、どれも綺麗で癒され、病院スタッフも元気をいただいています。いつもありがとうございます。来院の際はぜひご覧ください！



特別養護老人ホーム アダムスホーム

『園芸活動』

コロナ禍で集団での活動が制限される中、入居者さまに何か楽しみを持ってもらい、毎日の生活を充実したものにさせていただこうということで、5月から「園芸活動」を始めています。プランターにミニトマト・オクラ・ナス・トウモロコシを植え付けるところから始まり、定期的に活動を行っています。時間ができた時には職員と様子を見に行き、水やりをしたり日々の発育状況を観察したりと成長を楽しみにしています。今後は自分達で育てた野菜を収穫・調理して食べたいと思います。



岡山博愛会保育園

『おじいちゃんとおばあちゃんとの 交流楽しいよ♪』

隣のミッションハウスのおじいちゃん、おばあちゃんに見守られながら、園の裏にある「ふれあい農園」にサツマイモの苗を植えました。毎日、「大きくて、おいしいお芋になってね！」と水やりを一生懸命している子ども達。秋にはまたおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に収穫することを楽しみにしています。

また、5歳児の子ども達はミッションハウスのおじいちゃん、おばあちゃんとビデオ通話を使って、交流しています。得意なあやとりや時計作りを披露し、「上手にできているね。」と褒めてもらい嬉しそうに笑って喜んでいました。直接お会いすることはできませんが、お話しすることを楽しんでます！



社会福祉法人 岡山博愛会 岡山博愛会病院

〒702-8005 岡山市中区江崎 456-2
TEL(086)274-8101 FAX(086)274-8005
患者サービスセンター 入退院サポートセンター
TEL(086)274-8009 FAX(086)274-8171
岡山博愛会ホームページ
<http://www.okayama-hakuikai.or.jp/>

アクセス

バス ● 岡電バス：岡山ふれあいセンター行き・
新岡山港行き・新岡山港入口行き
「博愛会病院前」下車 岡山駅より約25分
お車 ● 2号線倉田交差点から新岡山港方面へ約1.2km



企画・編集 岡山博愛会広報委員